

2013.09

J Aバンク福井県信連

R e p o r t



福井県信用農業協同組合連合会

目 次

1. 地域貢献に関する取り組み・・・・・・・・・・ 1
2. 主要勘定の状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
3. 損益の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
4. 単体自己資本比率・・・・・・・・・・・・・・ 3
5. 不良債権の状況（単体）・・・・・・・・・・ 4
6. 有価証券時価情報・・・・・・・・・・・・・・ 5

表紙の写真

大野城（大野市）

越前大野城は、天正4年頃(1576)、織田信長より大野郡の3分の2を与えられた金森長近により、4年の歳月をかけて築城されました。大野城は2層3階建の大天守、2層2階の小天守、二の丸、三の丸があり、外堀・内堀をめぐらし城を守っていました。その石垣は、石を立てず横に寝かせ、大きい石を奥に押し込んで積む、野面積みという工法で、貴重な史跡といわれています。

地域貢献に関する取り組み

当会は、福井県を事業区域として、地元のＪＡ等が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の農業専門金融機関であるとともに、地域経済の活性化に資する地域金融機関です。

当会の資金は、その大半が県内のＪＡにお預けいただいた農家組合員および地域の皆さまの大切な財産である貯金を源泉としております。当会では、資金を必要とする農家組合員の皆さま方や、ＪＡ・農業に関連する企業・団体および県内の地場企業や団体、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当会は、農家組合員の皆さまの経済的・社会的地位の向上を目指し、ＪＡとの強い絆とネットワークを形成することによりＪＡ信用事業機能強化の支援を行うとともに、地域社会の一員として地域経済の持続的発展に努めております。

また、金融機能の提供にとどまらず、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

当会は、協同組合の相互扶助の精神を大切にし、以下のような地域貢献活動を実施しております。

1. 地域密着型金融への取組

当会は、農業協同組合を基盤とする協同組織金融機関として、「健全な事業を営む農業者をはじめとする地域のお客さまに対して必要な資金を円滑に供給していくこと」を、金融機関として最も重要な役割の一つであると認識し、その実現に向けて取り組んでおります。

当会では、金融円滑化にかかる基本的方針を制定し、対応体制を整備し、他の取引金融機関とも連携して、新規のご融資・お借入条件の変更等のお申込みに対する柔軟な対応やお客さまの経営相談等、経営改善に向けた取組みへの支援等を積極的に対応しております。

<当会の金融円滑化の実施状況>

(単位：百万円、件)

債務者が中小企業者である場合	平成22年3月末	平成23年3月末	平成24年3月末	平成25年3月末	平成25年9月末
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額	70	586	1,239	1,480	1,615
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数	2	13	25	32	38

債務者が住宅資金借入者である場合	平成22年3月末	平成23年3月末	平成24年3月末	平成25年3月末	平成25年9月末
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額	0	0	0	8	8
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数	0	0	0	1	1

2. 文化的・社会的貢献活動

(1) 農業に対する地域の理解と振興、農業ファン作りを目的とした「ＪＡバンクアグリサポート事業」を展開しています。

(2) 北陸・中部地区を含む規模で行われた、地元農業生産者と流通業者等のビジネス

マッチングの場である「F I T ネット商談会」にも参加しました。

3. 各種相談会の開催

年金相談会、住宅ローン相談会、税務相談会などを開催し、地域の皆さまの相談にお答えし、また、お役に立つ情報をお伝えしております。

主要勘定の状況

(単位：百万円)

	平成25年9月末	平成25年3月末	平成24年9月末
貯金	629,186	615,057	601,044
貸出金	75,686	72,292	72,584
預け金	363,590	353,478	333,408
有価証券	209,405	208,866	212,711

注 貯金には譲渡性貯金が含まれています。

損益の状況

(単位：百万円)

	平成25年度半期	平成24年度半期	平成24年度
経常利益	1,991	1,709	3,142
当期剰余金	1,542	1,374	2,575

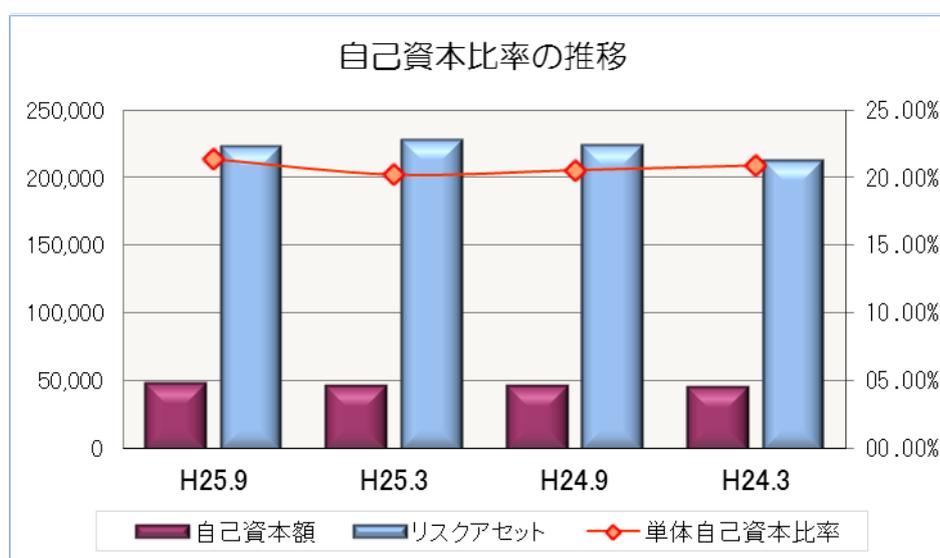
単体自己資本比率

(単位：百万円)

	平成25年9月末	平成25年3月末	平成24年9月末
基本的項目	42,716	41,174	41,115
補完的項目	4,891	4,923	4,897
控除項目	-	1	24
自己資本額	47,608	46,097	45,989
資産(ホ・バランス項目)	215,086	220,244	216,180
ホ・バランス取引等項目	315	331	382
ホ・リスク相当額÷8%	7,239	7,239	7,100
リスク・アセット計	222,641	227,815	223,664
Tire 1 比率	19.18	18.07	18.38%
自己資本比率	21.38	20.23	20.56%

(注)

- 金融庁・農林水産省告示第2号農業協同組合等がその健全性を判断するための基準に基づき算出しております。なお、当会は国内基準を採用しています。
- 当会は、信用リスク・アセット額の算出にあたっては標準的手法、適格金融資産担保の適用については信用リスク削減手法の簡便法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出にあたっては基礎的手法を採用しています。
基礎的手法とは、1年間の粗利益に0.15を乗じた額の直近3年間の平均値によりオペレーショナル・リスク相当額を算出する方法です。なお、1年間の粗利益は、経常利益から国債等債権売却益・償還益及びその他経常収益を控除し、役務取引等費用、国債等債権売却損・償還損・償却、経費、その他経常費用及び金銭の信託運用見合い費用を加算して算出しています。
- 9月末基準での自己資本額には、外部流出予定額は控除しておりません。またオペレーショナル・リスク相当額については、中間決算を行っていないため前年度末の計数を使用しております。



不良債権の状況(単体)

(1) リスク管理債権

(単位：百万円)

区 分	平成25年9月末	平成25年3月末	増 減
破綻先債権	1,033	960	72
延滞債権	423	419	4
3カ月以上延滞債権	-	-	-
貸出条件緩和債権	-	-	-
合 計	1,457	1,380	76

(注)

1. 破綻先債権

元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金(貸倒償却を行った部分を除く。以下「未収利息不計上貸出金」という。)のうち、法人税法施行令第96条第1項第3号イからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている貸出金をいいます。

2. 延滞債権

未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予したもの以外の貸出金をいいます。

3. 3カ月以上延滞債権

元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3カ月以上遅延している貸出金で、破綻先債権及び延滞債権に該当しないものをいいます。

4. 貸出条件緩和債権

債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破綻先債権、延滞債権及び3カ月以上延滞債権に該当しないものをいいます。

(2) 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

債 権 区 分	平成25年9月末	平成25年3月末	増 減
破産更正債権およびこれらに準ずる債権	1,338	1,267	71
危険債権	118	113	5
要管理債権	-	-	-
小 計	1,457	1,380	76
正 常 債 権	74,746	71,443	3,303
合 計	76,203	72,823	3,380

(注)

上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(平成10年法律第132号)第6条に基づき、債務者の財政状態及び経営成績等を基礎として、次のとおり区分したものです。

- ① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。
- ② 危険債権
債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。
- ③ 要管理債権
3カ月以上延滞債権で上記①及び②に該当しないもの及び貸出条件緩和債権をいいます。
- ④ 正常債権
債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記①から③までに掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。

有 価 証 券 時 価 情 報

【有価証券】

(単位：百万円)

区 分	平成25年9月末			平成25年3月末		
	取得価額	時 価	評価損益	取得価額	時 価	評価損益
売買目的	-	-	-	-	-	-
満期保有	14,499	14,499	-	17,499	17,499	-
そ の 他	192,123	194,905	2,781	188,307	191,366	3,059
合 計	206,623	209,405	2,781	205,806	208,866	3,059

注 9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

取得価格は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他有価証券については償却原価適用後、減損後の帳簿価額を記載しております。



JAバンク福井県信連